



安心して 暮らせる 未来
たすけあいのまち 新庄

発行：社会福祉法人
新庄市社会福祉協議会
TEL(22)5797 FAX(22)0820
E-mail
s-shakyo@gray.plala.or.jp
ホームページ
http://www.shinjo-shakyo.or.jp/



しゃきょう 社協…社会福祉協議会の略称です。

しんじょう

社協だより

第27回 新庄市社会福祉協議会会長杯ワナゲ大会 40チーム249名の方が参加し白熱した競技や応援で大いに盛り上がりました!!



多くの関係機関・関係者の
皆様に御協力いただきました

【協力機関・団体】

新庄市老人クラブ連合会、新庄市身体障害者福祉協会、
新庄警察署生活安全課、新庄市成人福祉課、新庄市健康課

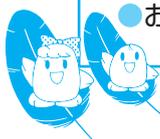
平成30年7月4日開催

も く じ

- 平成29年度事業報告……………P2・P3
- 平成30年度重点目標……………P4
- 善意のご紹介……………P5
- 赤い羽根共同募金情報……………P6
- 地域包括支援センター情報……………P7
- お知らせ……………P8

ワナゲ大会の入賞チーム・入賞者

- 団体の部
 - 優勝 めぶきクラブ
 - 準優勝 上茶屋町茶遊会Aチーム
 - 第3位 末広町寿会Bチーム
- 男子の部
 - 優勝 山科 浩 様
 - 準優勝 石山 宣助 様
 - 第3位 丹 勁 様
- 女子の部
 - 優勝 大山 悦子 様
 - 準優勝 高橋 勝子 様
 - 第3位 佐藤賀志子 様



この広報紙は赤い羽根共同募金の配分により発行しています

平成29年度 事業報告

社会福祉協議会の事業を紹介いたします

マークの事業は共同募金の配分を受けて実施

法人運営

●役員会等運営事業

理事会（4回）・評議員会（2回）・監査・老人福祉センター運営委員会
歳末たすけあい配分委員会、新庄市たすけあい金庫・新庄市善意銀行運営委員会
会長表彰選考委員会、評議員選任・解任委員会

●事務局運営事業

地域住民・関係団体等との連携による円滑な事務局運営・事業推進

●企画・広報・情報事業

しんじょう社協だより発行（3回）、ホームページ運営、各事業チラシ作成、フェイスブックの運営



地域福祉

●連絡調整育成指導事業・助成金事業

福祉事業推進を図るための各福祉団体への助成 6団体

●生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯の経済的自立を図るための貸付・相談
貸付件数 16件

●援護事業

災害見舞金 5世帯、交通遺児激励金 3世帯（3名）

●心配ごと相談事業

相談者の状況に応じた相談、関係機関との調整
一般相談 62件 弁護士相談 45件

●福祉バス管理事業

福祉関係団体・老人クラブ等の研修会等 利用件数 96件

●福祉サービス利用援助事業

判断能力の低下により日常の手続きや金銭管理が困難な方への支援
最上管内利用者 44名 相談件数 391件

●社会福祉協議会表彰事業

- ・社会福祉事業に多大な貢献をされた方の功績に対する表彰
会長表彰（永年勤続）3名 会長感謝状 2名・3団体
- ・敬老祝い品の贈呈
長寿の方に対する祝い品の贈呈（会長の祝詞を添え）
白寿21名（女性19名 男性2名）米寿289名（女性206名、男性83名）



社会福祉協議会会長表彰

高齢者福祉

●第26回会長杯公式ワナゲ大会の開催

ワナゲをきっかけにした高齢者の健康増進と運動能力の開発、仲間づくり
参加チーム 47チーム 参加者総数 300名

●給食サービス事業

市内業者の協力による、ひとり暮らし高齢者世帯等への弁当配達
利用者 11名 配食数 延266食

●愛のひと声運動事業

ひとり暮らし高齢者世帯を対象とした乳酸飲料配布による安否確認
利用者 36名 配達数 延3,959回

●敬老会支援事業

開催地区 16地区 参加者 745名

●地域活動組織育成支援事業（地域ふれあいサロン）

高齢者が身近に集う、交流・趣味活動・介護予防等の自主的な活動を支援
開催場所（市内24か所）実施回数 328回 参加延人数 3,542名

●高齢者世帯等除雪支援事業

除雪が困難な高齢者等世帯に対するボランティアによる除排雪支援
実施世帯 21世帯 実施回数 25回 活動延人数 276名

●元気・ハツラツ予防体操

高齢者がいつまでも自分らしく健康で生活できるように、運動機能の向上を目的とした体操
参加人数 463名 実施回数 19回



第26回会長杯公式ワナゲ大会



学生による除雪ボランティア



赤い羽根共同募金活動

共同募金

●赤い羽根共同募金

募金額 6,468,782円

●歳末たすけあい募金

募金額 2,024,395円

新庄市老人福祉センターの運営

高齢者の生きがいづくりの場の提供

文化教室の開催（生け花教室、絵手紙教室、季節の教室）

利用延人数 13,250名 利用団体数 1,399件

児童福祉

●放課後児童健全育成事業（学童保育所4か所の運営）

放課後留守家庭の児童に対する様々な体験を通じた保育の充実

各学童の年間延利用人数

中央学童保育所	12,088名
北辰学童保育所	3,824名
日新放課後児童クラブ	15,992名
萩野放課後児童クラブ	6,209名

●児童遊び場整備事業

地区で管理する遊び場に対する、整備に必要な原材料や遊具修繕や撤去にかかわる経費の補助

遊具修繕 1地区 原材料支給 14地区

●福祉教育の推進

中高生等への課外活動やボランティア活動等の支援

小口貸付

低所得者世帯の自立支援を目的とした貸付・相談

●新庄市善意銀行事業

年度内貸付件数 21件

●コープフードバンク物資提供

年度内提供世帯数 20世帯

※28年5月31日に「コープフードバンク」に関する協定をコープ東北

サンネット事業連合と締結し、食料品等を新庄市内の生活に困窮して

いる世帯に無償で提供しています。

ボランティア活動

・ボランティアの研修、情報提供や活動場所の調整

・ボランティア活動保険の加入業務、活動団体の把握

・研修会の開催、ボランティアを担う人材の育成

新庄市地域包括支援センター

主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士の3職種を中心とした高

齢者の総合的・専門的な支援の実施

・さまざまな相談ごと（総合相談）

・高齢者の権利を守ること（権利擁護）

・介護や健康のこと（介護予防ケアマネジメント）

・高齢者が暮らしやすい地域のために（包括的・継続的ケアマネジメント）

・認知症の人や家族を支える地域づくり ①オレンジカフェ（認知症カフェ）11回 参加者数 173名

②認知症サポーター養成講座 7回 156名養成

・地域の支え合い体制を推進 地域活動きっかけ講座 参加者数 16名

在宅介護等支援

●もみの木介護支援事業所

利用者の相談に応じた効果的なケアプランの作成

介護支援事業 1,634件

要介護認定調査 137件

介護予防ケアプラン 338件

合計件数 2,109件

●もみの木訪問介護事業所

資格と経験豊富なヘルパーによる質の高いサービスの提供

訪問介護事業 939件

障害者自立支援事業 116件

ひまわり介護サービス事業 80件

合計件数 1,135件



第10回老人福祉センターまつり



学童保育所の運営

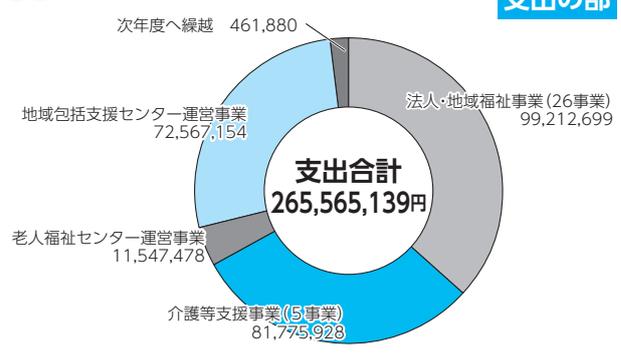
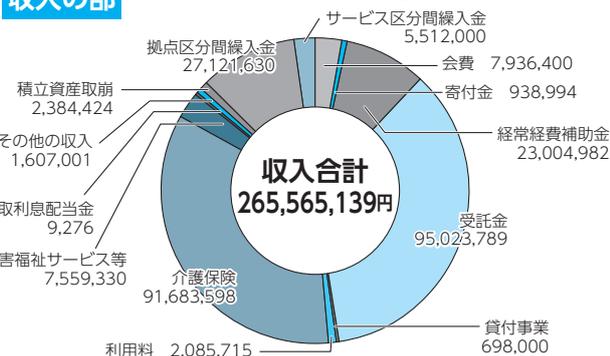


元気・ハツラツ予防体操

平成29年度 決算のあらまし (単位：円)

収入の部

支出の部



平成30年度 重点目標



(1) 高齢者の見守りと活動の場の充実

新庄市は、一人暮らし高齢者世帯の割合が山形県内で一番高いという課題を抱えていることから、高齢者の見守り、閉じこもり防止、健康・生きがいづくりの場を拡充していきます。見守り支援としては「愛の一声運動」を積極的に活用しながら事業の周知を図ります。活動の場の充実としては、閉じこもり防止・生きがいづくりの場としての「地域ふれあいサロン」の新規立ち上げに取り組みます。また、サロンの担い手や高齢者ボランティアなど、地域活動の人材の育成に取り組みます。さらに今年度は「シニアタブレット講座」を実施し、情報機器の活用を学ぶなど活動の場を新たに提供します。

(2) 課題を抱える世帯に対する相談支援の充実

様々な課題を抱えた高齢者、障がい者、生活困窮者世帯は、制度やサービスに繋がっていない場合が多く、早急な相談支援が求められます。適切な情報提供や支援に繋ぐ必要があるため、職員の資質向上、関係機関や事業所と連携するなど、相談支援体制を強化していきます。判断能力が低下した高齢者や障がい者に対する福祉サービス利用援助事業による権利擁護支援、生活困窮者からの相談、貸付事業を新庄市や生活自立支援センターと連携し、効果的に支援していきます。また、フードバンク、除雪ボランティア、傾聴ボランティアなど、社会資源の充実に取り組みます。

(3) 包括的支援事業と介護予防・日常総合事業の充実

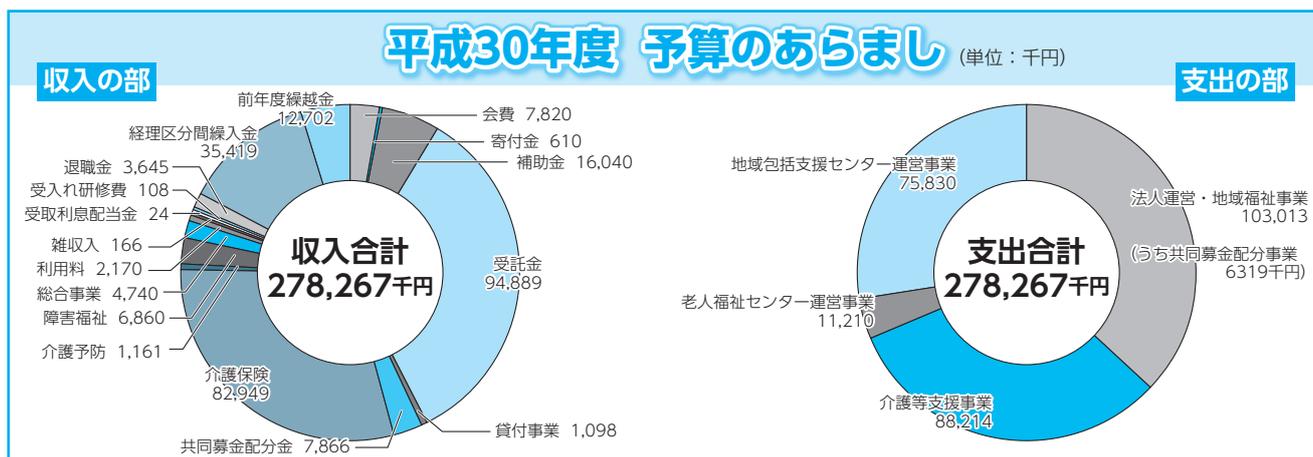
地域包括支援センターの運営に伴い、自立支援型地域ケア会議の充実を図ります。認知症地域支援推進員を継続して配置し、認知症の方やその家族への支援及び認知症サポーター養成講座の開催を推進し、認知症の地域支援体制を構築します。生活支援コーディネーターにより多様な担い手による受け皿確保のための基盤整備や生活支援サービスの体制整備を進めます。また、新総合事業を展開する中で事業対象者や要支援1・2の方に対して、介護予防・生活支援を目的にその心身の次状況に応じてその選択に基づき適切な事業が展開されるよう、必要な援助を行います。市民の皆様が自ら要介護状態になることを予防し、健康の維持増進を意識し、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援を行っていきます。

(4) 財政計画の策定

社会福祉協議会は社会福祉法第109条において「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」とされていますが、推進を図るための事業は多種多様で膨大であり、これらすべてに社協が対峙していくことは難しい状況です。今年度は第3期新庄市地域福祉活動の中間年にあたります。この計画と連動し実態に即した3カ年の財政計画を策定し、今後の事業運営に取り組んでまいります。

(5) 広報活動の強化

地域における身近な社会福祉協議会としての役割や使命、事業がより多くの市民に分かりやすく伝わるよう、30年2月にホームページを全面リニューアルしました。今回の改善により、外観デザインの改善と更新作業の利便性向上が図られました。また、地域福祉に興味を持ってもらうために、福祉情報を閲覧しやすいように配慮しました。今年度は、新たなホームページを積極的に活用し、これまで以上に社会福祉協議会の取組や福祉情報を発信していきます。また、年3回発行の社協だより、各イベントや講座においても継続して広報活動を実施しています。



老人福祉センター季節の教室で

笹まきづくり講座を行いました。



出来上がりが
楽しみなね〜!

皆様のあたたかいご厚志に感謝申し上げます

(平成30年3月15日～平成30年7月9日)

- (株)東北情報センターゆめりあ 様 6,019円
- 新庄さくら歌謡愛好会 様 100,000円
- 新庄もみの木ライオンズクラブ 様 10,000円
- 新庄山草会 様 7,450円
- 皆元気会 様 10,935円
- 新庄べにばな歌謡サークル 様 28,913円
- 新庄歌謡振興会 様 100,000円
- 沼田学区婦人会 様 ... タオル手刺し雑巾100枚(学童保育所3ヶ所へ配布)
- 匿名 様 60,000円
- 匿名 様 100,000円
- 匿名 様 200,000円
- 匿名 様 切手5,000円分

皆様から頂いた善意は、地域福祉の向上のために大切に活用させて頂いております。



社会福祉協議会会費納入のお礼



平成30年度の会費納入につきまして、市民の皆様から多大なるご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。皆様からの会費は、社会福祉協議会の地域福祉活動を支えるための貴重な財源として有効に活用させていただきます。

社協は「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、在宅福祉や地域福祉の諸活動を市民の皆様との協働により充実させてまいりたいと考えておりますので、今後ともご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



赤い羽根共同募金

ありがとう メッセージ

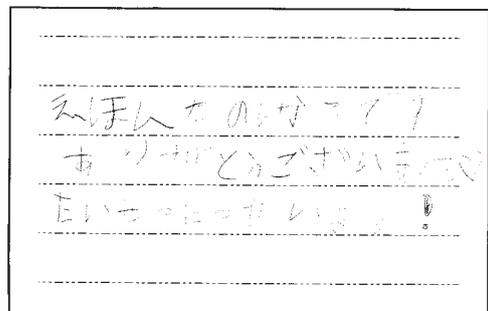
平成29年度中に皆様よりご協力頂いた募金が様々な施設で役立てられています！

ここに城南放課後児童クラブ (オープンレンジ・ホットプレート)

このたびは、ご寄付をいただきまして、本当にありがとうございました。おかげで、電子レンジとホットプレートを購入し、子どもたちのおやつタイムの幅がぐんと広がりました。食育の重要性を認識しつつも、たばこの臭いなどは重たくつぶやかれず、苦慮しておりました。今回の器具を取り入れることで、様々な体験をさせることが可能となりました。子どもたちの笑顔がますます増えようと思っております。ありがとうございました。



新庄幼稚園ジュニアクラブ (絵本・DVD・ボードゲーム)



平成29年度配分として上記施設のほか、すぎのこハウス・かねやまハウス・中央学童保育所・萩野放課後児童クラブへ配分しております。



地域福祉活動車両の配分を受けました

赤い羽根共同募金70周年記念事業として、山形県共同募金会より一部配分を受け社会福祉協議会において地域福祉活動を推進するための車両を整備しました。



この度は、本会に共同募金70周年記念として車両購入資金の一部を助成していただきありがとうございました。新庄市は一人暮らしの高齢者世帯の割合が山形県内で一番高いという地域課題を抱えております。公的なサービスでは対応できない地域住民の生活ニーズに対応すべく、職員が地域へ出向くためにこの車両は欠かせないものとなっております。これからもより一層、地域福祉の向上のため職員一同頑張っております。共同募金へご協力いただきました寄付者の皆様方に心から感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金のお願い

毎年10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まります。共同募金は、誰もが安心して暮らせるまちづくりのための助け合い活動です。皆様からお預かりした善意の募金は、福祉施設や団体、地域の中で支援を必要とする高齢者や障がいのある方々、児童の育成支援等に活用させていただいております。今年も皆様のあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。



新庄市地域包括支援センターからのお知らせ

『いきいき百歳体操・かみかみ百歳体操』 で体力維持!

「いきいき百歳体操」とは、地域で気軽に取り組めるよう、テレビに映してできる筋力体操です。椅子に腰かけたままでできます。「かみかみ百歳体操」とは、お口の噛む力や飲み込む力、発声する力を保つための体操です。

歩いて行ける場所に、出掛けられ、みんなで習慣的に体操する環境があれば、今のからだの状態を維持することにつながります。

現在市内では、下記↓の場所で開催しております。

参加費や事前申込みは不要です。ご都合に合わせて参加いただけます。

お気軽に、訪ねてみてください。

No	実施場所	対象	体操の内容	開催日(毎週)	備考
1	老人福祉センター(堀端)	市内おおむね 60歳以上	いきいき百歳40分 かみかみ百歳15分	月・木10:00~	無料
2	東山体育館 名称:『あべじゅ〜体操』	市内おおむね 50歳以上	いきいき百歳40分 かみかみ百歳15分	月・木10:00~	無料 内履き持参
3	千門町公民館	地区住民	いきいき百歳30分	水13:30~	無料
4	上茶屋町公民館	地区住民	いきいき百歳40分 かみかみ百歳15分	水10:00~	無料
5	鳥越公民館	地区住民	いきいき百歳30分	火13:30~	無料
6	グループホーム大手町 (市図書館の道路向かい)	市内おおむね 50歳以上	いきいき百歳30分	水10:30~	無料 内履き持参
7	鉄砲町公民館	地区住民	いきいき百歳30分	木10:00~	無料
8	小泉公民館	地区住民	いきいき百歳30分	火10:00~	イス持参

開始順 / H30.7時点



グループホーム大手町ふるさとホール



市体育館(東山体育館)



老人福祉センター

お問い合わせ

新庄市地域包括支援センター
TEL 28-0330



社協掲示板

今後の行事予定

【シニアタブレット教室】

- 日時 9月5日・12日・19日・26日
10:00~11:30
- 会場 新庄市社会福祉協議会3階会議室
※すべて参加可能な方

【赤い羽根共同募金運動】

- 10月1日(月)より開始

【第11回老人福祉センターまつり】

- 日時 10月19日(金)・20日(土)
- 会場 老人福祉センター

福祉サービス利用援助事業 生活支援員募集

- 福祉サービス利用援助事業とは
⇒判断能力の低下により福祉サービスの利用や金銭管理などに不安がある方が安心して生活できるようお手伝いさせていただく制度です
 - 生活支援員とは
⇒自宅などを訪問し日常生活上の手続きや支払い、預金の払戻しなどのお手伝いを行う人です
 - 募集資格
⇒福祉活動に関心があり、誠実な方
 - 活動にあたって
⇒1人に1回支援するごとに1,300円の活動費を支給しますが、ボランティアに近い活動です
- 高齢者・障がいのある方が安心して暮らせるようにどうかあなたのお力をお貸しください!!

もみの木介護支援事業所

5人のケアマネジャーがいます!

みんなが安心できる
在宅介護をめざして

住み慣れた自宅ですぐでも暮らせるように介護保険の相談をお受けします



お気軽に
お電話ください!

直通電話
28-7345

受付時間/
平日8:30~17:15

もみの木訪問介護事業所 訪問介護員募集のお知らせ

- 勤務時間 7:00~21:00のうち5時間程度
- 待遇 時給1,030~1,280円（本会規程による）
※早朝・夜間割増および年末年始手当あり
※私用車借上料としてガソリン代の支給あり
※年次有給休暇あり
- 内容 身体介護（入浴・排泄）
生活援助（調理・掃除・買い物）
- 資格 1. ヘルパー2級、介護職員初任者基礎研修受講、介護福祉士のいずれかを有する方
2. 普通自動車免許（AT限定可）
- その他 詳しくは事務局までお問い合わせください



もみの木訪問介護事業所を
ご利用ください

一緒に働きましょう!



暑さに負けず!
介護頑張っています!

直通電話 **22-5790**

▼問い合わせ・申し込み先▼

新庄市社会福祉協議会（社協）

事務局
TEL.22-5797 FAX.22-0820

もみの木訪問介護事業所
TEL.22-5790 FAX.22-0820

地域包括支援センター
TEL.28-0330 FAX.28-0331

新庄市老人福祉センター
TEL.23-3077

もみの木介護支援事業所
TEL.28-7345 FAX.28-7346

社協案内図

